

サステナビリティ 環境データ集

2026 年 7 月 31 日

[エネルギー購入量](#) / [温室効果ガス排出量](#) / [排出量取引](#) / [再生可能エネルギーの取り組み](#) /

[廃棄物発生量/最終処分量推移](#) / [水資源](#) / [PRTR 対象物質 取扱量/排出量推移](#) / [VOC 取扱量/排出量推移](#)

算定範囲：日本国内の生産拠点と連結対象の海外生産子会社
全社売上の 95.8%をカバー、温室効果ガス排出量は全社総排出量の 99%以上をカバー
第三者による検証は 2024 年度実績分まで検証済（第三者検証報告書）
2025 年度実績分については 2026 年度末までに検証完了予定

エネルギー購入量

エネルギー購入量実績推移

種別		単位	実績（年度）				
			2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	系統電力購入量(償却後)	GWh	234.8	272.8	263.5	256.2	242.8
	サイト内太陽光発電購入量 (PPA)	GWh	0.0	0.0	2.7	3.6	3.8
	グリーン電力購入量	GWh	0.0	7.2	7.3	13.0	17.1
	再エネ証書償却量	GWh	0.0	0.0	0.0	0.0	17.8
海外	系統電力購入量(償却後)	GWh	194.1	120.6	144.1	154.3	83.6
	サイト内太陽光発電購入量 (PPA)	GWh	1.3	3.3	6.1	6.1	7.0
	グリーン電力購入量	GWh	0.0	3.9	2.5	7.1	4.6
	再エネ証書償却量	GWh	0.0	9.2	5.3	5.6	65.4
小計	系統電力購入量(償却後)	GWh	428.9	393.5	407.6	410.5	326.4
	サイト内太陽光発電購入量 (PPA)	GWh	1.3	3.3	8.8	9.7	10.8
	グリーン電力購入量	GWh	0.0	11.1	9.8	20.1	21.7
	再エネ証書償却量	GWh	0.0	9.2	5.3	5.6	83.2
小計（電力購入量）①		GWh	430.2	417.1	431.4	445.9	442.1
国内燃料購入量	TJ		1,933.5	1,949.1	1,979.3	2,060.8	1,916.7
	(GWh)		537.1	541.4	549.8	572.4	532.4
海外燃料購入量	TJ		121.6	78.9	72.2	76.9	67.8
	(GWh)		33.8	21.9	20.1	21.4	18.8
小計（燃料購入量）②	TJ		2,055.0	2,028.0	2,051.6	2,137.7	1,984.5
	(GWh)		570.8	563.3	569.9	593.8	551.2
合計（エネルギー購入量）①+②		GWh	1,001.1	980.4	1,001.3	1,039.7	993.3
エネルギー原単位		GW h / 兆円	1,111.5	971.3	907.6	925.5	809.2

1. 系統電力購入量（償却後）：系統電力購入量から再エネ証書償却量を控除しています。
 2. 算定範囲：国内海外全生産拠点
 3. 当社は、熱の購入は有りません。
（注）燃料購入量は、燃料の燃焼熱量（HHV）で集計。また、1GW h = 3600GJ=3.6TJ で換算。
 4. エネルギー購入量の合計には、再エネ発電電力購入量を含みますが、自家用発電電力(非再エネ、再エネ)量は含みません。
 5. エネルギー原単位：全社売上高あたりのエネルギー購入量。
- 注意：四捨五入表示のため、単純合計の端数が合わない場合があります

燃料購入量内訳

	単位	国内		海外		合計（年度）	
		2024	2025	2024	2025	2024	2025
ガソリン	kL	92.5	91.7	45.2	39.4	137.8	131.2
灯油	kL	285.0	281.6	0.0	0.0	285.0	281.6
軽油	kL	55.1	34.9	83.0	70.5	138.1	105.4
重油	kL	359.5	337.6	45.0	28.9	404.6	366.5
LPG （液化石油ガス）	t	278.2	251.0	65.4	59.0	343.6	310.0
LNG （液化天然ガス）	t	330.6	183.1	0.0	0.0	330.6	183.1
都市ガス （熱量換算 ^注 ）	千 m ³	44,425.9	41,472.8	1,494.1	1,327.3	45,920.0	42,800.1

（注）ガス供給事業者毎に単位体積当たりの発熱量や供給管毎に圧力が違うため、0℃1 気圧の千 m³ 当たり 45GJ のガス量に換算しています。

自家用発電電力量実績推移

単位：GWh

種別		実績（年度）				
		2019 （基準年）	2022	2023	2024	2025
非再エネ	国内	140.5	138.6	153.9	163.7	150.4
	海外	0.3	0.1	0.1	0.1	0.1
	計	140.8	138.7	154.0	163.8	150.5
再エネ	国内	0.5	0.6	0.5	1.6	4.3
	海外	2.1	1.7	2.1	4.1	3.9
	計	2.7	2.4	2.6	5.7	8.2

温室効果ガス排出量

温室効果ガス排出量推移

単位：千 t-CO₂e

種別		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	CO ₂	207.2	216.8	218.4	212.5	201.2
	CO ₂ 以外の GHG	59.7	35.1	25.0	16.4	13.6
	小計	266.9	252	243.4	228.9	214.8
海外	CO ₂	128.8	80.1	91.6	98.5	53.5
	CO ₂ 以外の GHG	55.8	2.2	3.2	3.1	2.6
	小計	184.6	82.3	94.8	101.6	56.1
合計	CO ₂	336.0	296.9	310.1	311.0	254.7
	CO ₂ 以外の GHG	115.5	37.4	28.2	19.5	16.2
	合計	451.5	334.2	338.2	330.5	270.9
	売上高原単位 (t-CO ₂ e/億円)	50.1	33.1	30.7	29.4	22.1

温室効果ガス排出量（Scope 1, Scope 2）

直接排出（Scope 1）：事業者自らが事業活動を通じて直接排出した温室効果ガス（自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出）

間接排出（Scope 2）：他社から供給された電気、熱、蒸気などの使用に伴う間接排出

単位：千 t-CO₂e

種別		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	Scope1（直接排出）	158.1	133.0	127.2	119.9	109.8
	Scope2（間接排出）	108.7	119.0	116.2	109.0	104.9
海外	Scope1（直接排出）	62.2	6.3	7.0	7.1	6.1
	Scope2（間接排出）	122.4	76.0	87.8	94.5	50.0
小計	Scope1（直接排出）	220.3	139.3	134.3	127.0	116.0
	Scope2（間接排出）	231.1	194.9	204.0	203.5	154.9
合計 Scope1+2（総排出）		451.5	334.2	338.2	330.5	270.9

- 算定範囲：国内海外全生産拠点（全社総排出量の 99%以上をカバー）
- 国内の Scope2 は、2023 年度以降マーケット基準で算出しています。
- 電力係数（電気事業者が 1kWh の電気を供給するために排出する CO₂ 量を数値化したもの）
 - 国内：2023～2025 年度：電気事業者別排出係数（環境省・経済産業省公表）：電力供給事業者の調整後排出係数（残差メニュー）を使用
2019～2022 年度：経団連低炭社会実行計画を参照し算出（2022 年度：0.436kg-CO₂e/kWh）
 - 海外：IEA Emission Factors 2025 より、国別の平均電力係数最新値（2025 年度は 2023 年値を使用）

Scope1 の内訳

単位：千 t-CO₂e

	排出 ガス種	実績（年度）					主な用途
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025	
国内	CO ₂	98.5	97.9	102.3	103.5	96.3	コジェネ発電、ボイラー、乾燥炉、 構内自動車、暖房
	HFCs	3.5	2.3	0.8	0.4	0.2	冷媒・発砲剤、半導体のエッチング原料※
	PFCs	33.7	22.7	13.2	8.2	6.8	半導体のエッチング原料※
	SF ₆	22.1	9.8	10.6	7.6	6.3	半導体のエッチング原料※、絶縁ガス
	NF ₃	0.4	0.5	0.4	0.3	0.3	半導体のエッチング原料※
	小計	158.1	133.0	127.2	119.9	109.8	
海外	CO ₂	6.3	4.1	3.8	4.0	3.7	ボイラー、構内自動車、乾燥炉、 非常用発電機
	HFCs	42.5	0.1	0.4	0.2	0.1	半導体エッチング原料※、 冷媒（溶媒の使用終了）
	PFCs	0.9	1.3	2.0	2.3	1.4	半導体のエッチング原料※
	SF ₆	12.4	0.8	0.7	0.6	0.9	半導体のエッチング原料※、絶縁ガス
	NF ₃	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	半導体のエッチング原料※
	小計	62.2	6.3	7.0	7.1	6.3	
合計	CO ₂	104.8	101.9	106.1	107.5	100.0	コジェネ発電、ボイラー、乾燥炉、 構内自動車、暖房
	HFCs	46.0	2.3	1.2	0.5	0.3	冷媒・発砲剤、半導体のエッチング原料※
	PFCs	34.6	24.0	15.1	10.4	8.3	半導体のエッチング原料※
	SF ₆	34.5	10.6	11.3	8.2	7.2	半導体のエッチング原料※、絶縁ガス
	NF ₃	0.4	0.5	0.6	0.4	0.4	半導体のエッチング原料※
	合計	220.3	139.3	134.3	127.0	116.2	

※ 「半導体のエッチング原料」は、半導体エッチング工程の使用に加え、半導体製造装置内のチャンバークリーニング工程でも使用しています。

1. 算定範囲：国内海外全生産拠点（全社総排出量の99%以上をカバー）
2. 温室効果係数（GWP）
 - ・2022年度～2025年度：COP24 国際合意に基づき、IPCC5 次報告書 100 年係数（AR5）を使用。
 - ・2019年度～2021年度：AR4 を使用。

当社では、算定方法、データの出典、計算過程、全社集計に関して、2017 年度実績以降、翌年度内に第三者検証を受審しています。

事業本部別（2025 年度）

単位：千 t-CO₂e

	電力（SC2）	燃料（SC1）	ガス（SC1）	合計
エネルギー	34.7	3.9	3.2	41.8
インダストリー	19.9	2.8	0.6	23.4
半導体	90.0	89.3	12.3	191.6
食品流通	10.1	3.7	0.0	13.9
合計	154.7	99.8	16.2	270.7

国別内訳（2025 年度）

単位：千 t-CO₂e

	SC1	SC2	合計
日本	109.8	104.7	214.6
マレーシア	2.0	15.6	17.6
中国	3.1	23.8	26.9
フィリピン	0.1	6.2	6.2
タイ	0.9	2.6	3.5
インド	0.0	1.7	1.7
シンガポール	0.0	0.0	0.0
フランス	0.0	0.1	0.1
合計	116.0	154.7	270.7

電力係数出典

国内：電気事業者別排出係数（環境省・経済産業省公表）：電力供給事業者の調整後排出係数（残差メニュー）を使用

海外：IEA Emission Factors 2025 より、国別の平均電力係数最新値（2025 年度は 2023 年値を使用）

注意：四捨五入表示のため、単純合計の端数が合わない場合があります

温室効果ガス排出量（Scope3）実績と算定範囲（2025 年度）

単位：千 t-CO₂e

カテゴリ		実績値	割合	算定範囲と方法
上流	1 購入した製品・サービス	2,487.2	4.6%	算定範囲：購入素材・部材・外注サービス
	2 資本財	162.7	0.3%	算定範囲：全社の設備投資 設備投資額×電機電子部門の原単位
	3 購入したエネルギーの調達（SC1, 2 以外）	49.8	0.1%	算定範囲：全社生産拠点 燃料、電力の調達原単位
	4 輸送・配送（上流）	15.4	0.0%	国内：自らの輸送に係わる排出量 海外：国内輸送量から推定（売上比率）
	5 事業から出る廃棄物	7.3	0.0%	算定範囲：全社生産拠点 全社生産拠点の廃棄物の処理に係わる排出量
	6 出張	3.5	0.0%	算定範囲：全社（オフィス部門含む） 全社の従業員の出張に係わる排出量
	7 通勤	14.0	0.0%	国内：全拠点の常勤者の通勤に係わる排出量 海外：従業員比で推定
	8 リース材上流	3.5	0.0%	算定範囲：全社のオフィス部門 国内：テナント（リース）入居のオフィス部門の排出量 海外：オフィス部門の排出を従業員比で推定。
	上流小計	2,743.4	5.0%	
下流	9 輸送・配送（下流）	—		製品輸送は自社で輸送するためこのカテゴリの排出が僅少であることから、算定外
	10 販売した製品（部品）の加工	—		下流で加工が必要な中間製品の販売がないため、算定外
	11 販売した製品の使用	51,702.2	95.0%	算定範囲：当社全製品使用時排出量の約 77%を占める製品群 ^注 について算定 ・最終製品の排出量：年間消費電力×製品寿命×電力係数 ・中間製品の排出量：年間損失電力×製品寿命×電力係数
	12 販売した製品の廃棄	—		当社製品は金属の割合が高くリサイクル時の排出は少ないと想定されるため、算定外
	13 リース材（下流）	—		該当する排出はない
	14 フランチャイズ	—		該当する排出はない
	15 投資	—		該当する排出はない
	下流小計	51,702.2	95.0%	
合計		54,445.6	100.0%	

環境省「サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン Ver2.7」に基づき作成

(注) カテゴリ 11 の算定対象製品群

- ・最終製品（顧客が当社製品をそのまま利用する製品）
製品名：工業用電気炉、店舗流通機器、火力発電
- ・中間製品（当社の製品・部品が顧客の製品に組み込まれて、最終顧客に提供されたもの）
製品名：パワー半導体、低圧インバータ、モータ、変圧器、タービン/発電機

温室効果ガス排出量（Scope3）排出量実績推移

単位：千 t-CO₂

カテゴリ			実績（年度）				
			2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
上流	1	購入した製品・サービス	1,977.9	2,300	2,410	2,339.2	2,487.2
	2	資本財	138.3	241	196	244.5	162.7
	3	購入したエネルギーの 調達 (SC1,2 以外)	52.9	50.9	51.8	53.0	49.8
	4	輸送・配送（上流）	15.9	16.2	16.6	15.8	15.4
	5	事業から出る廃棄物	6.5	6.5	7.1	6.5	7.3
	6	出張	3.7	3.5	3.6	3.5	3.5
	7	通勤	13.8	13.7	13.9	14.0	14.0
	8	リース材上流	5.8	5.0	4.0	3.6	3.5
	上流計		2,214.9	2,637	2,703	2,680.3	2,743.4
下流	9	輸送・配送（下流）	－	－	－	－	－
	10	販売した製品（部品）の加工	－	－	－	－	－
	11	販売した製品の使用	122,066.5	173,930.1	55,370.6	53,107.9	51,702.2
	12	販売した製品の廃棄	－	－	－	－	－
	13	リース材(下流)	－	－	－	－	－
	14	フランチャイズ	－	－	－	－	－
	15	投資	－	－	－	－	－
	下流計		122,066.5	173,930.1	55,370.6	53,107.9	51,702.2
合計			124,281.3	176,567.4	58,073.7	55,788.2	54,445.6

注意：四捨五入表示のため、単純合計の端数が合わない場合があります

当社のサプライチェーン全体の温室効果ガス排出量推移

単位：千 t-CO₂

	実績（年度）					割合 (2025 年度)
	2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025	
Scope1	220.3	139.3	134.3	127.0	116.0	0.2%
Scope2	231.1	194.9	204.0	203.5	154.9	0.3%
Scope3	124,281.3	176,567.4	58,073.7	55,788.2	54,445.6	99.5%
サプライチェーン全体	124,732.8	176,901.6	58,411.9	56,118.7	54,716.5	100.0%

注意：四捨五入表示のため、単純合計の端数が合わない場合があります

排出量取引

排出量取引状況

単位：千 t-CO₂e

サイト (期間)	排出権の獲得	排出権の購入	排出権の償却	残高
東京都（東京工場）2024 年度 （2015～2023 年度）	0.1 (0.0)	0.0 (0.0)	0 (0.6)	2.7 (2.6)
埼玉県（吹上工場）2024 年度 （2011～2023 年度）	3.3 (3.3)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	47.8 (44.6)
シンセン市 2025 年 （2013～2024 年）	4.0 (1.6)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	11.5 (7.5)

注意：検証完了分について開示

排出量取引制度

地区	第三期削減期間	削減目標 (カッコ内は第二期)
東京都（東京工場）	2020-2024 年度	基準排出量比▲25%（▲15%）
埼玉県（吹上工場）	2020-2024 年度	基準排出量比▲20%（▲13%）
シンセン市	2021-2025 年	原単位を毎年▲1.71%（▲6.39%/年）

再生可能エネルギーの取り組み

再生可能エネルギー利用量推移

単位：MWh

種別		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
再エネ電力証書償却量		-	9,238	5,277	5,591	65,425
太陽光自家発電発電量	国内	539	619	483	1,605	3,948
	海外	2,113	1,739	2,146	4,092	3,941
再エネ電力 ^(注1) 購入量	国内	-	7,204	9,965	16,630	38,251
	海外	1,309	7,166	8,595	13,203	11,596
合計		3,962	25,966	26,466	41,121	123,162
再エネ利用量/電力使用量 ^(注2) 比率		0.9%	6.2%	6.1%	9.1%	27.4%
再エネ利用量/エネルギー使用量 ^(注3) 比率		0.6%	4.1%	3.9%	4.1%	12.3%

2022 年度から、国内外で再エネ電力の購入や再エネ電力証書の償却を開始しました。

注 1. 再エネ電力：サイト内太陽光発電（PPA）やサイト外の再エネ発電およびグリーン電力

注 2. 電力使用量：合計全電力購入量+太陽光（自家発）発電量

注 3. エネルギー使用量：合計全電力購入量+太陽光（自家発）発電量+燃料使用量

廃棄物発生量/最終処分量推移

単位：t

地域	発生/ 埋立	種別	実績（年度）				
			2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	発生量	汚泥	1,667	2,453	2,504	2,371	2,426
		廃油	1,309	1,384	1,585	1,248	1,442
		廃酸・アルカリ	1,523	1,486	2,121	1,738	1,993
		廃プラスチック	1,951	1,868	1,727	1,616	1,730
		紙くず木くず	4,157	3,610	3,557	3,388	3,362
		金属くず	12,097	12,024	11,772	11,190	11,239
		その他	275	247	232	212	223
		小計	22,979	23,073	23,496	21,763	22,414
	最終処分量		115	29	13	13	8
		最終処分率	0.5%	0.1%	0.1%	0.1%	0.0%
海外	発生量	汚泥	1,976	1,226	2,587	2,198	2,095
		廃油	250	316	343	407	591
		廃酸・アルカリ	2,689	196	193	309	338
		廃プラスチック	272	232	254	396	348
		紙くず木くず	255	449	695	773	760
		金属くず	3,716	4,458	4,472	4,146	4,113
		その他	250	198	157	645	199
		小計	9,408	7,077	8,701	8,873	8,445
	最終処分量		229	122	50	33	16
		最終処分率	2.4%	1.7%	0.6%	0.4%	0.2%
国内海外 合計	発生量	汚泥	3,643	3,679	5,092	4,569	4,521
		廃油	1,559	1,701	1,927	1,655	2,032
		廃酸・アルカリ	4,212	1,683	2,313	2,046	2,331
		廃プラスチック	2,224	2,101	1,981	2,013	2,078
		紙くず木くず	4,412	4,059	4,252	4,161	4,123
		金属くず	15,813	16,482	16,244	15,336	15,352
		その他	525	445	388	857	422
		合計	32,387	30,150	32,197	30,637	30,859
	最終処分量		345	151	63	46	24
		最終処分率	1.1%	0.50%	0.20%	0.15%	0.08%

(注) 発生量：生産活動に伴って発生する不要物(産業廃棄物 + 一般廃棄物 + 有価売却くず)

最終処分率：最終処分量/発生量

算定範囲：国内海外全生産拠点

ハザード廃棄物/非ハザード廃棄物内訳

単位：t

種別	指標	実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
ハザード廃棄物 Hazard waste	排出量	9,415	7,084	9,353	8,270	8,884
	リサイクル量	8,707	5,887	8,017	7,054	7,510
	同 リサイクル率	92%	83%	86%	85%	85%
	最終処分量	83	33	29	8	9
	同 最終処分率	0.9%	0.5%	0.3%	0.1%	0.1%
非ハザード廃棄物 non-Hazard waste	排出量	22,972	23,066	22,844	22,367	21,975
	リサイクル量	21,993	22,372	22,513	21,609	21,146
	同 リサイクル率	96%	97%	99%	97%	96%
	最終処分量	262	118	35	37	15
	同 最終処分率	1.1%	0.5%	0.2%	0.2%	0.1%
総廃棄物	排出量	32,387	30,150	32,197	30,637	30,859
	リサイクル量	30,700	28,259	30,530	28,663	28,656
	同 リサイクル率	95%	94%	95%	94%	93%
	最終処分量	345	151	63	46	24
	同 最終処分率	1.1%	0.5%	0.2%	0.1%	0.08%

(注) ハザード廃棄物：

日本の廃棄物処理法は、有料で排出するすべての産業廃棄物について、排出者責任(マニフェストの発行や最終処分までの責任)を課しており、ハザード廃棄物/非ハザード廃棄物の区別はありません。

当社は、ハザード廃棄物を有害廃棄物ととらえ、廃棄物種別として、廃油、廃酸・廃アルカリ、有機・無機スラッジ、使用済活性炭で再集計しました。

水資源

水投入量推移

単位：千 m³

種別		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	上水購入量	925	984	1,072	1,096	1,019
	工水購入量	2,749	2,605	2,626	2,467	2,370
	購入量小計	3,674	3,589	3,698	3,563	3,389
	地下水取水量	3,962	4,056	4,060	4,137	4,366
	投入量小計	7,636	7,645	7,758	7,700	7,755
海外	工水購入量	5,762	1,740	2,095	2,439	2,208
	地下水取水量	0	0	1	1	1
	投入量小計	5,762	1,740	2,096	2,440	2,209
合計	投入量合計	13,398	9,386	9,854	10,140	9,964

1. 上水：飲用可能な水道水、工水：工業用水（飲用不可）
2. 地下水取水量：生産に寄与する取水量。以下を除く（土壌浄化井戸汲上量、農業用水提供、融雪用水）
3. 国内水投入量＝上水購入量＋工水購入量＋地下水取水量
4. 算定範囲：国内海外全生産拠点

水リサイクル量推移

単位：千 m³

		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	リサイクル量	1,940	2,347	2,493	2,524	2,547
	リサイクル率	20.3%	23.5%	24.3%	24.7%	24.7%
海外	リサイクル量	725	106	121	165	176
	リサイクル率	11.2%	5.7%	5.5%	6.3%	7.4%
合計	リサイクル量	2,665	2,453	2,613	2,689	2,723
	リサイクル率	16.6%	20.7%	21.0%	21.0%	21.5%

1. リサイクル率：リサイクル量/使用量（＝投入量＋リサイクル量）

排水量内訳量推移

単位：千 m³

種別		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	下水道等排水量	1,170	1,483	1,415	1,572	1,547
	河川等排水量	6,466	6,163	6,343	6,128	6,208
	小計	7,636	7,645	7,758	7,700	7,755
海外	下水道等排水量	520	486	438	451	431
	河川等排水量	5,242	1,254	1,658	1,989	1,778
	小計	5,762	1,740	2,096	2,440	2,209
合計	下水道等排水量	1,690	1,969	1,853	2,023	1,977
	河川等排水量	11,708	7,416	8,000	8,117	7,986
	合計	13,398	9,386	9,854	10,140	9,964

注意：下水道等には、工業団地の集中排水処理施設への排水を含みます。

河川等には、海域への直接排水や地下浸透排水および工場内での蒸散量を含みます。ただし、工場内雨水の排水量は含みません。

PRTR 対象物質 取扱量/排出量推移

PRTR 対象物質：Pollutant Release and Transfer Register（化学物質排出移動量届出制度）の対象となる有害性がある化学物質。

単位：t

		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	取扱量	782.1	646.9	662.8	755.0	729.0
	排出量	143.6	210.0	154.5	159.3	152.3
海外	取扱量	1,516.5	437.5	463.6	471.4	388.1
	排出量	755.3	304.5	213.3	227.6	189.1
合計	取扱量	2,298.6	1,084.4	1,126.4	1,226.4	1,117.1
	排出量	898.9	514.5	367.7	386.9	341.4

VOC 取扱量/排出量推移

VOC：Volatile Organic Compounds（揮発性有機化合物）の略。蒸発しやすい有機化合物（トルエン、キシレン、酢酸エチル、ベンゼン、ホルムアルデヒド、スチレン、ジクロロメタンなど）の総称。

単位：t

		実績（年度）				
		2019 (基準年)	2022	2023	2024	2025
国内	取扱量	565.4	787.9	712.7	645.9	657.3
	排出量	257.0	297.7	232.8	215.7	216.2
海外	取扱量	922.1	491.4	385.5	422.6	389.8
	排出量	826.0	327.5	246.9	293.0	255.0
合計	取扱量	1,487.5	1,279.3	1,098.2	1,068.5	1,047.2
	排出量	1,083.0	625.2	479.7	508.7	471.2